



はまこう通信

第35号
令和3年8月

株式会社浜工務店 電話：079-424-3730 F A X：079-424-3446

■■■この「はまこう通信」は、私及び浜工務店とご縁のあった方に差し上げている個人通信です■■■

◆季節外れの長雨、異常気象？◆

こんにちは。株式会社浜工務店の濱です。はまこう通信第35号をお送りいたします。

異常な暑さが続いた後は、お盆休みから連日の長雨・大雨でした。外壁塗装、屋根工事、外構工事等の外仕事の現場は工程が大きく狂ってしまい、予定が立たない、立てられない状況に困惑しています。ここ数年の気象情報（天気予報）の精度は格段に向上していますね。特に数時間先、数分先といった近未来の予想は本当によく当たるようになっていきます。現場人間はスマホの天気予報とにらめっこです。数個の天気予報アプリを見ながら、現場の段取りを考えています。各社によって微妙に予報が違うときは非常に困るのですが・・・。その中でも雨雲レーダーは大変役に立ちます。雨雲の動きがよくわかって、もうすぐ降りそうだな～と心構えができることは助かっています。

話は変わりまして「ゲリラ豪雨」という言い方は、いつごろから？とふと思ったので調べてみました。言葉としては1969年8月に初めて新聞で使われたそうです。皆さんどう思いました？私は「えっそんなに古いんだ！」って思いました。ここ数年、古くても10年前位だと思っていました。私が子供時代は「夕立」です。西の空が曇り、暗くなってきたぞ～と思ったらザーっと降って止むというイメージ。こんなセオリー通りの降り方ばかりではありません。東から西へ、北から南へと色んな方角からやってきますね。台風もそうですよね。そんなルートでくるんや！ってことも多く見られます。これまでのセオリー通りに行かない異常気象が日本各地で発生しています。「これまでに経験したこと〇〇」という大きな自然災害が、いつどこで発生するやわかりません。ただ、先にも書いたように天気予報の精度が上がってきていることは、一つの救いだと思います。正確な情報を入手し、事前準備、心構えをもって対処できるようにしましょう。と自分自身にも言い聞かせています。



◆発行者から一言◆

東京オリンピック終わりました。賛否両論ありましたが日本選手が沢山のメダルを獲って、沢山の感動シーンを見せてもらったことで、コロナばかりの暗いニュースの中、明るいニュースを届けてもらえました。ここにきてコロナ感染者数が急拡大しています。また踏ん張りところですね。私もようやく1回目のワクチン接種が終わりました。次号発行の際には2回目の接種も終わっている予定です。とはいえ感染に対する危機感は今まで同様に持ち続けたいと思います。

【発行者プロフィール】

株式会社浜工務店
専務取締役 濱 宏持（はま こうじ）
生年月日：昭和49年2月25日生まれ
出身地：兵庫県加古川市
趣味：サッカー、フットサル

経歴：市立浜の宮小学校→浜の宮中学校
→県立加古川西高校→摂南大学
(株)ハウスプロメイン→浜工務店
打ち込んできたもの：サッカー
家族構成：妻、息子二人
夢：ワールドカップ決勝戦を観戦

